

## OMIC Food Safety Newsletter No. 535 August 6, 2021

日本の食品安全情報をタイムリーに日本語とタイ語で解説するニュースレターです。

### ★ 今週のトピックス (日本の厚生労働省からの情報)

#### 1. 最近の検査命令における追加実施項目 (2021年7月中旬～下旬)

通知	対象食品 (含加工食品)	検査項目	区分	備考、参照 URL
7/12	バングラデシュ産赤とうがらし、ターメリック、ひよこ豆、落花生	総アフラトキシン	強化	<a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000805225.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000805225.pdf</a> 基準値 10 µg/kg - ppb
7/21	イタリア産赤とうがらし、ピスタチオナッツ	総アフラトキシン	強化	<a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000809180.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000809180.pdf</a> 基準値 10 µg/kg - ppb
7/21	フランス産赤とうがらし、ピスタチオナッツ	総アフラトキシン	強化	<a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000809180.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000809180.pdf</a> 基準値 10 µg/kg - ppb

#### 2. モニタリング検査の追加(違反による強化または検査命令解除による引下げ: 検査頻度 30%)

(2021年7月下旬)

通知	対象食品 (含加工食品)	検査項目	区分	備考、参照 URL
7/21	エクアドル産バナナ	ピリプロキシフェン	強化	<a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000809177.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000809177.pdf</a> (基準値 0.01 mg/kg - ppm)

#### 3. タイ産品の輸入違反事例

(2021年7月中旬)

日付	品名	不適格内容	基準	検査の種類
7/15	生食用冷凍鮮魚介類: えび類 (天然アルゼンチン赤海老グルムキ)	成分規格不適合 (大腸菌群 陽性)	陰性	モニタリング検査

### ★ RASFF マンスリーレポート

#### EUにおけるタイ産食品の違反情報

(2021年7月中旬)

日付	届出国	届出理由	通知タイプ
7/15	デンマーク	生鮮セロリからクロルピリホス(検出 0.12 ppm/基準値 0.01 ppm)とジニコナゾール(検出 0.20 ppm/基準値 0.01 ppm)の検出	Information notification for attention
7/19	アイルランド	カレーペーストにおけるアレルゲン(甲殻類)の未申告	Information notification for attention

### ★ 欧州食品安全機関による二酸化チタンの評価についての英国毒性委員会の報告

欧州食品安全機関(EFSA)の二酸化チタンに関する「食品添加物(白色着色料)としての二酸化チタンについて、遺伝毒性の懸念が排除できない」という意見に対して、英国毒性委員会(COT)が予備的な報告を発表しました。COTはEFSAの意見について、いくつかの疑問点を指摘し、入手できる根拠に基づきEFSAの結論には合意せず、さらにEFSAの結論は薄弱な根拠に基づく極めてリスク回避傾向の強いもので人々に不必要な懸念を作り出す可能性があるとしています。また、オーストラリア・ニュージーランド食品基準局(FSANZ)も、二酸化チタンの遺伝毒性の可能性と食品添加物として使用される粒子サイズに着目して、EFSAの評価内容のレビューと関連データの募集を開始しています。

Review of EFSA opinion on TiO2

<https://cot.food.gov.uk/sites/default/files/2021-07/TOX-2021-36%20TiO2%20EFSA%20opinion.pdf>

※次号のOMIC Food Safety Newsletter No. 536の発行は、2021年8月20日とさせていただきます。